デジタルテレビ極微小電力中継局送信機　JBT-300Bシリーズ
Mini Transposer for Terrestrial Digital TV Broadcasting　JBT-300B Series

1．概要

JBT-300Bシリーズは，山間部や離島などの難視聴地域を効果的にカバーするデジタルテレビ用屋外型小型中継機である。最大8波まで実装可能な収容箱に，周波数特性補償機能や回り込みキャンセル機能も搭載できるため，マルチパス波や回り込み波のある環境下においても，良好な送信が行える。

2．特長

⑴　屋外設置
　収容箱背面のL金具や取り付け穴を使用して，パンザマストや鋼管柱に設置可能である。また，遮熱板を実装し日光による温度上昇を緩和している。

⑵　複数波同時増幅
　470MHz～770MHzの周波数帯域において，最大0.05W×8波まで出力可能である。

⑶　マルチパス等化
　マルチパス等化機能を搭載可能である。山岳反射等のマルチパスによる信号劣化を改善できるほか，遅延時間調整にも対応可能である。

⑷　回り込みキャンセル
　回り込みキャンセル機能を搭載可能である。送受信アンテナ間のアイソレーションの確保が難しい中継局において有効である。

⑸　分離受信
　オプションにより，有給電光伝送による送受分離に対応可能である。2ヶ所の受信点からの放送波を送信所に伝送できる。

⑹　高精度基準信号
　オプションにより，GPS同期高精度基準発振器を搭載可能である。送信周波数の許容値確保，エリアSFN構築などに有効である。

⑺　停電対応
　オプションにより，停電補償用バッテリーを接続することで，停電時の放送の確保が可能である。

⑻　遠隔監視
　外部通報監視装置により，遠隔監視が可能である。

3．仕様

中継方式	放送波中継方式
出力レベル	0.01W/chまたは0.05W/ch
入力レベル	–47±20dBm/ch以内
送受信チャンネル	13ch～62chのうち最大8波
冷却方式	自然空冷
送受分離	有給電光伝送方式
伝送距離	3km以上
出力変動	定格出力±50%以内
周波数偏差	±10kHz以下または±3Hz以下（基準信号発生部を実装している場合）
スペクトラムマスク	40dBを超えないこと
IM	–40dB以下 （チャンネル間の混変調を含む）
遅延時間	20μs以内 （補償機能を有する場合も含む）
バッテリバックアップ時間	4時間以上
消費電力	負荷容量200VA以下，最大充電電流を含めて400VA以下
電源電圧	AC100V（50Hz/60Hz）
分離受信所電源電圧	AC30V
外形寸法	465（W）×760（H）×465（D）mm （突起物含まず）
質量	50kg 以下
環境条件	
動作保証温度	–20℃～＋60℃
性能保証温度	–10℃～＋45℃

デジタルテレビ極微小電力中継局送信機
JBT-300Bシリーズ
Mini Transposer for Terrestrial Digital TV Broadcasting
JBT-300B　Series

お問合せ先　ソリューション営業部
放送営業グループ
電話 03-6832-1762